

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
C040	(一社)日本ケーブルテレビ連盟	①②	ケーブル・アワード2025 第18回ベストプロモーション大賞
開催日	開催場所	行事参加人数	Webサイト・URL
7月24日	東京国際フォーラム	応募数:119作品 WEB投票:2932人 来場数:400人	https://www.catv-jcta.jp/p/catv_award/2025/index.html

行事実施概要・アピール等

■実施概要

- <作品募集> 2025年3月4日～3月31日
- <募集部門> ①【プリント部門】 ②【映像部門】 ③【グッドプラクティス部門】
- <応募数> 119作品(内訳:プリント部門 35作品、映像部門 45作品、グッドプラクティス部門 39作品)
- <審査> 予備審査 4月24日～5/9 (本審査対象52作品に絞り込み)
本審査 6月17日(外部有識者7名の審査員で各賞決定)
- <WEB投票> 5月26日～6月13日(RBB TODAY賞、ケーブル・チョイス賞を投票結果で選定)

■受賞結果

- ・グランプリ : 宮古テレビ(株) STOP不法投票
- ・準グランプリ : (株)ケーブルテレビ可児 地域の人とつながる・つなげる!番組を軸に展開「地域・人の waプロジェクト」
- ・準グランプリ : (株)シー・ティー・ワイ 未来を切り拓く CTY eスポーツの取り組み
- ・特別賞 : (株)中海テレビ放送 「知の地産地消」を促進する「山陰未来創造プロジェクト研究」
- ・RBB TODAY賞 : JCOM(株) 「ヨシタカ先生」シリーズ
- ・ケーブル・チョイス賞 : (株)Goolight THE SENGOKU ～戦国の世に誘う体験の旅～ 長野
- ほか、優秀賞8作品

■アピールポイント

ケーブル・アワードは、ケーブルテレビ事業者による各地での情報通信を活用したプロモーションや地域貢献活動を顕彰し、業界全体の取り組みの資質を高め、地域における情報通信の振興に寄与することを目的に開催しています。贈賞式当日には「ベストプロモーション・フォーラム」と題したアワードの受賞作品を採り上げたパネルディスカッションを行うほか、すべての応募作品は取り組みの好事例としてWEBサイトで共有し、各社の担当者が他社事例から学びを得る場を設けています。

